

会 長	房安 薫	所在地	鳥取市青谷町山根 218
事務局長	池田 悦朗	TEL/FAX	0857-86-0836 / 0857-86-0837
設立年月日	平成 20 年 11 月 25 日	Mail	cc-hioki@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	360 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/hioki-1
組織構成	特産品部会、環境部会、福祉部会、防災部会、生活交通検討会、木曜会		

地域コミュニティ計画 『日置地区まちづくり計画』

- 策定期間 平成 22 年 12 月 27 日（令和 4 年 5 月 2 日 第 2 期計画 改訂）
- 支援宣言 平成 23 年 7 月 21 日
- 目 標 本会は日置地区を人に優しく豊かで住みやすい地域にするために、行政と連携を図りながら、その推進を図ることを目的とする。

◆ 地域の課題

日置地区の小学生は、4 集落のうち 2 集落にしかおらず、それも 1 3 名。高齢化率は 5 3% を超え、少子高齢化は年々進んできている。生活防災の面から見ても昼間人口は激減し、防災体制に不安を抱える住民も多いと思われる。近年では、路線バスの廃止が懸念され、生活交通についても不安が増してきている。

◆ 主な活動内容

事業①防災活動(防災部会)

毎年、地区の総合防災訓練を行っている。令和 4 年度は、災害避難所物資の組立訓練を組み入れた。

令和 4 年度は、災害時対応の救出用工具を購入し地区に設置。また、日置地区自主防災会連絡協議会を組織して「鳥取市わがまち防災支援補助金」の交付を受け、各集落に必要な防災資機材を配備することができた。

今まで鳥取市防災リーダーや防災指導員が地区に在籍していなかったため、まち協が応援してリーダー養成、指導員選出を計画したが、養成研修会がコロナ禍のため中止となり、この計画は 5 年度に繰り越すこととなった。

事業②健康づくり事業の推進（福祉部会）

合同ラジオ体操、健康づくり講演会、健康づくりウォーキングを柱に「健康寿命を延ばす」事業を継続している。令和 4 年度は、まち協設立初期のころに整備したウォーキングコースのマップを改定して再発行し、地区に全戸配布した。

事業③ひおき市の開催（特産品部会）

令和 4 年度、昨年度から計画していた地元産の野菜のおすそわけ感覚のひおき市を 6 月末(単独)と 1 1 月上旬(ひおき収穫祭内)の 2 回開催した。

事業④こんにゃくの特産化（特産品部会）

令和 3 年度から取り組んでいるこんにゃくの特産化活動に関しては、日置産のこんにゃく芋を加工してこんにゃくを作り、収穫祭などで販売し、多くの地域の方に味わっていただけた。こんにゃく作り教室を開催し「ひおきの手作りこんにゃく」の広がりを図った。

◆ 今後の計画

- ◇福祉部会：ウォーキングコース沿いに設置したベンチが腐食・破損して危険なため修繕する。
- ◇防災部会：防災リーダー養成と防災指導員の選出に取り組む。
- ◇環境部会：年 3 回の環境整備、日置川清掃に加え、古紙・アルミ缶回収ボックスの利用促進と周辺の継続的な環境整備をしていく。
- ◇特産品部会：地産地消推進の取り組みを強化。みそづくり、手作りこんにゃくの特産化の推進。ひおき市の開催。
- ◇生活交通検討会：「鳥取市青谷町地域生活交通協議会」の協議内容を受け、日置地区地域生活交通検討会で将来を見据えた先進地視察、研修会など計画。